

## 島根県松江市

## 中国地方を代表する、雄大な天守が自慢の「松江城」

松江市街中心部に建つ「**松江城**」は、関ヶ原の戦いで功績を挙げた堀尾忠氏（ほりおただうじ）が1611年に築城しました。

独自構法による**雄大な天守**が特長ですが、実は築城年を記した「祈祷札（きとうふだ）」が不明になったことから長らく国宝に指定されませんでした。ところが2012年に祈祷札が再発見され、2015年によりやく国宝に指定されました。

江戸時代（またはそれ以前）から現存する天守は全国で12しかなく、そのうち松江城は希少な**5つ目の国宝**となりました。



松江城周辺は城山公園として整備されています。秋になると多数のモミジが色付き、国宝天守に赤いモミジが映える絶好の紅葉スポットにもなっています。